

秋に読みたい、
勉強が好きになる漫
画・絵本・小説

小学校低学年から

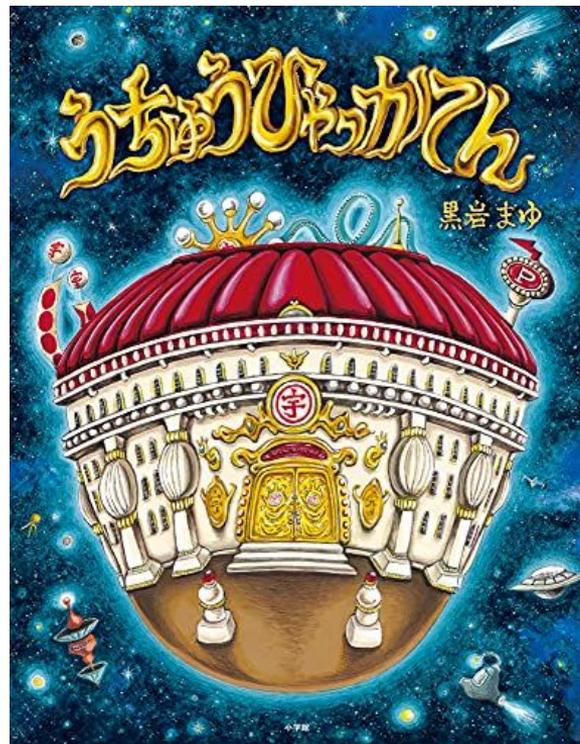
「うちゅうひゃっかてん」～絵本

作/黒岩まゆ

出版社/小学館

宇宙にある人気の百貨店を舞台にした、
社会勉強ができる絵本。

挿絵が持つ独特の世界観も癖になり、繰
り返し読みたくなるでしょう。



「すごいね！みんなの通学路」～絵本

作/ローズマリー・マカーニー

出版社/西村書店

日本、中国、インドネシア、フィリピン、アメリカ、中国、ガーナなど、世界各国の通学風景を収めた写真絵本。

世界のさまざまな地域に住む子どもたちは、どうやって学校に通っているのでしょうか。



「学校勝ちぬき戦 実験対決 1酸性・アルカリ性の対決
(かがくるBOOK—実験対決シリーズ 明日は実験王)」

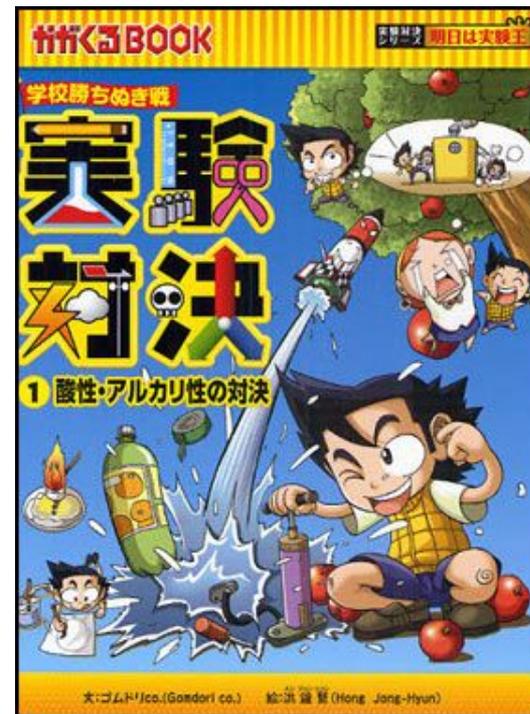
～漫画

作/ゴムドリco. 洪鐘賢
出版社/朝日新聞出版

実験対決シリーズ

“科学大好き！”の小学生が、学校ごとにチームを結成して、科学実験の大会に参加する。次々に現れるライバル校を相手に、科学の問題に挑戦して勝ちぬいでいく、手に汗にぎる実験バトル！

わんぱく少年ウジュと、あかつき小の仲間たちの活躍から目が離せない。



「ニルスのふしぎな旅 1 新たな空への旅立ち」～小説

作/セルマ・ラーゲルレーフ (原著), 吉田順 (著)

出版社/Gakken

小さくなった少年ニルスが、個性豊かな動物たちとくり広げる冒険と成長の物語。

スウェーデンの作家、ラーゲルレーフの不朽の名作を、現代の子どもたちに向けて読みやすく再構成されました。



「つかめ！理科ダマン 1「科学のキホン」が身につく編」～漫画

作/シン・テフン

出版社/マガジンハウス

韓国で80万部を売り上げ、ウェブトゥーンで29億PVを記録した人気の科学漫画です。

「身近なモノ」「体のふしぎ」「食べ物」「生き物」「宇宙」など多岐にわたるテーマを、親子で楽しめるギャグ満載で学べます。

小学校の科学の知識を面白く学べる内容で、1日1テーマ読むことで知識を深められます。



「ドラえものの国語おもしろ攻略シリーズ」～漫画

作/日能研

出版社/小学館

ドラえもんたちが登場する漫画を通して、子どもたちが楽しく国語の基礎を学べる学習漫画です。馴染みのあるキャラクターと一緒に学習できるため、勉強への抵抗感を軽減し、自然に国語力を身につけられます。



「角川まんが学習シリーズ まんがで名作 源氏物語」～漫画

作/川村裕子
出版社/KADOKAWA

まんがで理解する平安世界が描かれた、遊び感覚で歴史を学べる小学生にも人気のシリーズです。大河ドラマとのリンクもあるので読みやすく、時代背景や物語のあらすじが分かりやすく描かれています。



小学校高学年から

「学校では教えてくれない大切なこと (13)勉強が好きになる」～漫画

作/旺文社
出版社/旺文社

小学校高学年から

マンガでわかる「子ども向け実用書」
勉強って、なんのために必要なのでしょうか？

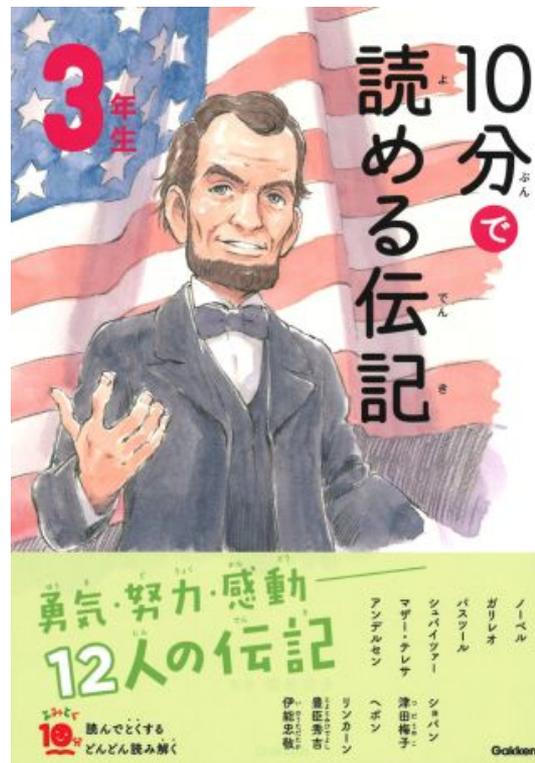


「10分で読める伝記 シリーズ」～小説

監修/塩谷京子
出版社/Gakken

小学生のうちに読んでおきたい伝記を収録。さまざまな偉人の代表エピソード・功績が楽しく読めて、世界が広がる1冊。

新学習指導要領に対応し、考えを深められる「偉人のとびら」つき。伝記入門、朝の読書にもぴったり！



「角川まんが学習シリーズ 日本の歴史(全16巻+別巻5冊)」～漫画

監修/山本博文, 五百旗頭薫, 岡美穂子
出版社/KADOKAWA

2025年おすすめの日本の歴史漫画として高く評価されています。

2024年9月には「別巻まんが人物事典」が加わり新セットになりました。歴史の流れを楽しく学べる定番シリーズです。



「世界一クラブ 最強の小学生、あつまる！」～漫画

作/大空なつき
出版社/KADOKAWA

世界一の仲間が集まった世界一クラブが悪者と戦う角川つばさ文庫の人気シリーズです。

魅力的なキャラクターとハラハラする展開で目が離せない、男の子も女の子も楽しめるストーリーです。



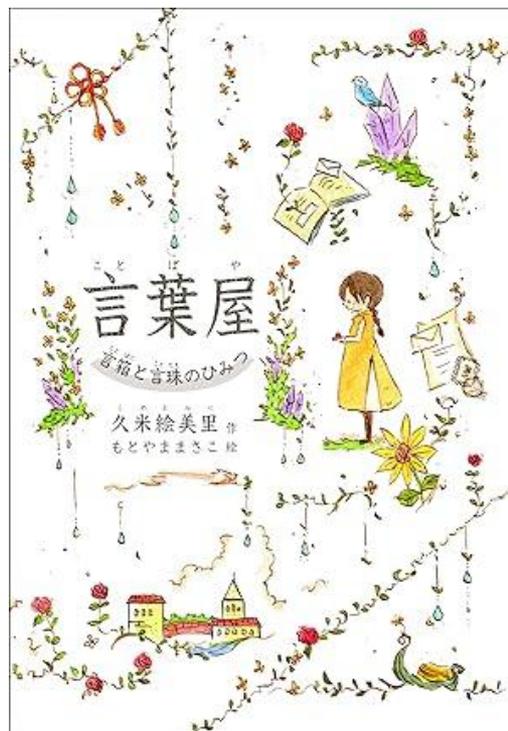
「言葉屋 言箱と言珠のひみつ」～小説

作/久米絵美里

出版社/朝日学生新聞社

町の小さな雑貨屋さんで、言葉を口にする勇気と口にしない勇気を学んでいく物語です。

乱れた言葉が氾濫する社会だからこそ、大切なことを思い出すきっかけになる作品です。



中学生から

「13歳からの進路相談」～漫画

作/松下雅征
出版社/すばる舎

志望校が決まらない、やりたいことが見つからない
中学生・高校生のために、
自分にあった進路を考える方法がわかります。



「あと少し、もう少し」～小説

作/瀬尾まいこ
出版社/新潮社

名物顧問が転勤となり、新たに陸上部にやってきたのは頼りない美術教師。部長の柊井は駅伝大会のメンバーを募るが、集まったのは、いじめられっ子設楽、不良少年・太田、プライドの高い渡部、バスケット部部長であり生徒会書記でもある仲田…中学最後の大会に向けて、寄せ集め6人の練習が始まります。



「13歳からの地政学：カイゾクとの地球儀航海」～小説

作/田中孝幸

出版社/東洋経済新報社

「地政学」がわかれば、歴史問題の本質/ニュースの裏側/国同士のかけひき…が見えてくる!

高校生・中学生の兄妹と年齢不詳の男「カイゾク」との会話を通じて、「地政学」が楽しくわかりやすく学べる一冊

20万部突破のベストセラー一本。



「普及版 数の悪魔—算数・数学が楽しくなる 12夜」～小説

作/エルツェンスベルガー
出版社/晶文社

算数・数学が嫌いになりかけている人でも、
数の楽しさを知るきっかけになる本。

読んで聞かせてあげるなら、
もう少し小さい子から楽しめます。



「カラフル」～小説

作/森絵都

出版社/文藝春秋

魂が輪廻のサイクルから外された主人公が、天使業界の抽選に当たり、自殺を図った中学生・小林真の体に宿る物語です。

青春の葛藤と成長を描いた感動の物語で、実写映画やアニメ化もされ、累計100万部を超える人気作です。



「ナミヤ雑貨店の奇蹟」～小説

作/東野圭吾

出版社/KADOKAWA

ベストセラー作家・東野圭吾による映画化もされた感動作です。

とても読みやすいので、中学生の読書にふさわしい作品として評価されています。



「成瀬は天下を取りに行く」～小説

作/宮島未奈
出版社/新潮社

2024年の本屋大賞受賞作で、この夏に文庫化されました。

連作短編集なので読書慣れしていない人も読みやすく、コロナ禍での生活など自分自身の体験と絡めやすい内容です。

主人公の成瀬が中学2年生のときの地元デパート閉店を巡る物語で、非常に面白いと評判です。



高校生から

「ドラゴン桜」～漫画

作/三田紀房
出版社/講談社

経営破綻状態の私立龍山高校を立て直すため、「5年後までに東大合格者100人を出す」計画を描いた物語です。さまざまな受験テクニックや勉強法が紹介され、受験界で話題を呼びました。

受験に挑む覚悟や心がけについても触れられ、受験生だけでなく高校1～2年生にもおすすめです。



「はたらく細胞」～漫画

作/清水茜

出版社/講談社

2024年に実写映画化したことで話題になった作品で、Z世代が選ぶ勉強になる漫画ベスト5の1位にランクインしました。

擬人化した細胞たちが人の体のなかで働く姿をコミカルに描いており、生物の勉強に非常に役立ちます。



「ブルーピリオド」～漫画

作/山口つばさ
出版社/講談社

2024年に実写映画化された、不良だけど優等生な主人公が東京藝術大学への入学を目指す物語です。

なんでも器用にこなせる主人公が何度も壁にぶつかりながら藝大合格を目指す姿は、自分の実力では難しい志望校に挑戦する受験生に特におすすめです。

